



布川 熊野神社拝殿

合によって建立された「煙草大神」の碑は珍らしい
ものです。

石塔を過ぎると農作の守護神「麓山様」の社殿が
あります。大戦前までは、麓山籠りをはじめ「火渡
り」の行や、口占くちらひなど農作に関した神事が行なわれ

ておりました。戦後はこのような神事は消滅してし
まいましたが、拝殿前で行なわれた「火渡り」を記
憶している人もあろうかと思われまます。

麓山様の隣りは、延命地藏・愛宕様、金比羅様を
合祀する社です。

拝殿の裏手から裏参道には石塔が多く建てられ、
今でも参拝する信者の姿を見ることができます。

熊野神社には「三匹獅子舞」が伝わり、氏子の若
者たちによって受け継がれてきました。伊勢参りの
ときおみやげとして獅子頭と舞を持ち帰ったといわ
れています。弓を中心として三匹の獅子が踊るた
いへん活動的な舞です。一時は廃絶の危険にありま
したが、若者たちによって継承され、大字団結の一
事業として十月の祭礼の時に奉納されています。ま
た、春の祭礼には壮年の奉納する「太々御神楽」も
欠かせないものでしたが、今では行なわれなくなり
ました。